

強化事業におけるコーチ・スタッフ等の公募について

公益社団法人日本ローイング協会(JARA)は、ローイング競技の国際競技力向上と次世代育成を目的に、2028 年ロサンゼルス五輪およびその先を見据えた強化戦略計画を策定し推進しています。ハイパフォーマンスディレクターを中心とした全体統括体制のもと、その方針を現場で具体的に実行し、チームを統率するヘッドコーチをはじめとしたコーチ・スタッフを下記の通り募集します。詳細については別紙をご確認ください。

日本代表チームが「世界で勝つチーム」として成長していくために、確かな専門性と強い責任感をもってチームを支える人材の応募を歓迎いたします。

記

募集概要：

NO.	職名	役割（概要）	採用 予定人数	公募内容 詳細
①	ヘッドコーチ	ナショナルチームの強化現場の責任者としてシニア、U23、U19 の日本代表選手の育成・強化に関する方針（強化方針）を定め、その内容が国内関係者に理解されるよう努める。 チームを統率し、中長期的な強化計画を推進する中心的リーダー。	1 名	別紙1
②	エリートアカデミー(EA) コーチ	JOC エリートアカデミー選手を日常的に指導し、技術・体力・メンタルを総合的に育成。将来の代表候補を育てる育成拠点の中核コーチ。	1 名	別紙 2
③	ハイパフォーマンス アシスタントディレクター (HPAD)	強化事業の運営・調整を担当し、計画・予算・報告を統括。ハイパフォーマンスディレクターを全面的に補佐し、現場と組織をつなぐ調整役を担う。	1 名	別紙 3
④	情報・科学 スタッフ B	トレーニングやレースのデータを収集・分析し、科学的根拠に基づく強化を支援。医科学委員会とも連携し、現場の最適化を図る専門スタッフ。	1 名	別紙 4
⑤	シニアコーチ	シニア代表やヘッドコーチと連携した重点強化種目を担当し、日常指導や合宿での技術・体力強化を主導。ヘッドコーチの強化・指導方針を現場で実践し、チーム成果の向上に貢献する。	2 名	(別途)
⑥	U23 コーチ	U23 世代を対象に強化・育成を担い、次期代表選手の成長を支援。大学や社会人チーム、U19 コーチとの連携を図り、シニア代表へのパスウェイを確立するコーチ。	1-2 名	(別途)

※⑤⑥のコーチ体制について①ヘッドコーチが確定した後にヘッドコーチが示す方針に基づき 2026 年 1-2 月ごろ公募を行う予定です。

以上